



冬の公民館祭（もちつき体験）

12月定例会・第4回臨時会(12月)

定例会

議案要旨 P 2
議案審議 P 3
採決状況 P 4
一般質問 P 5 ～ P 9

委員会のうごき P 10 ～ P 12
議会・議長活動報告 P 13
議会報告会開催結果 P 14 ～ P 15
町民の声 P 16

21億6,236万4千円の 補正予算案を可決!

要 旨

12月定例会は、12月9日から16日までの8日間を会期として開催しました。

町長からは条例の制定・改正、契約の締結・変更、指定管理者の指定、令和7年度補正予算など31件の議案が提出されました。また、議会からは3件の議案を提出し、これらについて審議を行いました。

議案の主な質疑内容は3ページ、審議結果（採決状況）は4ページに掲載のとおりです。

【主な議案等の内容】

- 条例の制定のうち、**職員等の旅費に関する条例**の制定については、国家公務員等の旅費に関する法律の一部改正を踏まえ、旅費の種目、支給要件等を改めるため、全部改正を行うものです。
- 条例改正のうち、**一般職の任期付職員の採用等に関する条例、職員の給与に関する条例、町長等の諸給与支給に関する条例及び議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例**については、令和7年10月10日に出された福島県人事委員会の給与勧告に伴い、条例の一部改正をするものです。
- 浪江町印鑑条例**については、窓口における印鑑登録証明書の交付申請時に、マイナンバーカードを提示することにより印鑑登録証明書の交付を可能とするため、所要の改正を行うものです。
- 浪江町道路線の認定及び廃止**については、県の防災林整備事業等に伴い5路線を廃止し、3路線を認定するものです。
- 補正予算のうち、**一般会計補正予算**は、歳入歳出それぞれ21億6,236万4千円増額するもので、これにより予算総額は451億1,738万円となります。

《歳出補正予算の主なもの及び理由》

公共用施設維持基金 積立金	1億6,674万5千円	公共施設の維持、修繕費用として基金へ積み立てるもの
福島再生加速化交付金 国庫返還金	4億1,538万7千円	主に継続事業で実施している水道施設整備事業について、前年度分の事業終了に伴い返還するもの
駅前交流施設整備工事費	8億8,836万円	駅前交流施設整備に係る費用を計上するもの
地域エネルギー会社出資金	3,600万円	地域エネルギー会社の設立に係る出資金を計上するもの
機構集積協力金	1億2,440万3千円	農地バンクを通じて農地を集積、集約を行っている地域、地権者に対して支出するもの
駅前商業施設整備工事費	9億3,225万5千円	駅前商業施設整備にかかる費用を計上するもの

主な質疑内容を報告します。

(囲み数字は議案番号)

契約の締結

【94】工事請負契約の締結について(地デジ再送信システム復旧工事その4)

【5,808万円】

【提案理由】井手・小丸地区の地上デジタル放送難視聴地域へ光ケーブル等を敷設する工事を行うものです。

【質問(平本)】復旧箇所は井手、小丸地区と帰還困難区域で解除予定も決まっていらない中、今工事する理由を教えてください。

【企画財政課長】こちらは20

29年をかけて環境整備し帰還するという特定帰還居住区域という制度の対象エリアになりますが、こうしたテレビを見られるような環境を整備することも必要なインフラ復旧と認識して

います。まだ解除の時期等は決まっていますが、復旧させておくことは浪江町としても必要なインフラ整備と考えておりますので、今回整備をするものです。

(賛成多数で可決)

【95】工事請負契約の締結について(浪江にじいろこども園増築工事(建築工事))

【3億7,400万円】

【提案理由】増加する園児への対応のため、こども園を増築するものです。

【質問(平本)】こども園の増築分に調理室がありますが、これまでの調理室とは別に調理室が必要なのか、別の形で使われるのか教えてください。

【教育総務課長】今現在、にじ

いろこども園内の調理室で給食を調理し提供していますが、開設当時の30名の規模であるため、大変狭隘(きょうがい)となっております。そのため新たに増設する園の中で改めて調理室を整備するものです。

現在使用している調理室は、アレルギー食や離乳食などの調理に活用していきたいと考えています。

(賛成全員で可決)

指定管理者の指定

【101】指定管理者の指定について(福島いこいの村なみえ)

【提案理由】浪江町公の施設に係る指定管理者の指定手続き等に関する条例の規定に基づき選定した候補者(一般財団法人福島なみえ勤労福祉事業団)を指定管理者として指定するため、議会の議決を求めるものです。

【質問(紺野(豊))】公募者数と選定基準を教えてください。

【産業振興課長】現地説明会開催の際は3者が参加しましたが、最終的な応募は1者のみでした。

提出された提案書をもとに2次審査まで行い、200点満点の120点以上で合格としていましたが、当該事業所は153点獲得ということで選定されました。

(賛成全員で可決)

【102】指定管理者の指定について(浪江町スポーツ施設及び浪江町復興海浜緑地(多目的広場))

【提案理由】浪江町公の施設に係る指定管理者の指定手続き等に関する条例の規定に基づき選定した候補者(株式会社社サンアメニティ)を指定管理者として指定するため、議会の議決を求めるものです。

【質問(横字)】管理を行わせる施設の中で、まだ本来の用途であるスポーツ等ができないような状況にあるものと、また、それら休止している施設についての指定管理はどのような内容になるのか教えてください。

【生涯学習課長】現在スポーツ等ができない施設は、町営野球場、町営幾世橋グラウンド、町営津島総合グラウンド、町営加倉運動公園の4施設です。休止している4施設の管理内容については、月1回程度の巡視・清掃、年2回程度の除草作業等を予定しています。

(賛成全員で可決)

陳情

【陳2】物価上昇に見合う年金引上げを求める陳情書

審査は文教・厚生常任委員会に付託し、全会一致で採択となり、意見書を可決後、関係機関に提出しました。

○意見書の提出先

内閣総理大臣・財務大臣・厚生労働大臣・衆議院議長・参議院議長

○意見書の主な内容

若者も高齢者も安心して老後を暮らせるように、物価上昇に見合う高齢基礎年金等の支給額の改善をすること。

特別委員会を設置

適正な議員報酬および政務活動費について調査・研究をするため特別委員会を設置しました。

委員長 紺野 則夫
副委員長 平本 佳司
委員 佐藤 勝伸
委員 鈴木 幸治
委員 半谷 正夫

人事案件

【同7】教育委員会委員の任命

大清水 久雄氏(北幾世橋)を任命することに同意しました。

令和7年12月定例会の採決状況 (12月16日採決)

議案番号	議 案	○：賛成 ●：反対 欠：欠席 退：退席	議案結果	1 横 字 史 年	2 佐 藤 勝 伸	3 鈴 木 幸 治	4 山 本 幸 一 郎	5 紺 野 豊	6 武 藤 晴 男	7 紺 野 則 夫	8 佐 々 木 茂	9 佐 々 木 勇 治	10 半 谷 正 夫	11 松 田 孝 司	12 平 本 佳 司	関 連 ペ ー ジ
議案第79号	浪江町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について		可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第80号	浪江町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について		可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第81号	職員等の旅費に関する条例の制定について		可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	2
議案第82号	福島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び福島県市町村総合事務組合規約の一部変更について		可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第83号	浪江町議会議員及び浪江町長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第84号	一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	2
議案第85号	職員の育児休業等に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第86号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第87号	町長等の諸給与支給に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	2
議案第88号	職員の給与に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	2
議案第89号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	2
議案第90号	浪江町印鑑条例の一部改正について		可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第91号	浪江町宿泊施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第92号	浪江町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について		可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第93号	浪江町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について		可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第94号	工事請負契約の締結について(地デジ再送信システム復旧工事その4)		可決	○	●	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	3
議案第95号	工事請負契約の締結について(浪江にじろこども園増築工事(建築工事))		可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	3
議案第96号	工事請負契約の締結について(浪江にじろこども園増築工事(電気設備工事))		可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第97号	工事請負契約の締結について(浪江にじろこども園増築工事(機械設備工事))		可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第98号	物品購入契約の締結について(GIGAスクール端末購入)		可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第99号	自動車事故に伴う損害賠償額の決定及び和解について(追認)		可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第100号	浪江町道路線の認定及び廃止について		可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	2
議案第101号	指定管理者の指定について(福島こいの村なみえ)		可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	3
議案第102号	指定管理者の指定について(浪江町スポーツ施設及び浪江町復興海浜緑地過(多目的広場))		可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	3
議案第103号	令和7年度浪江町一般会計補正予算(第4号)		可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	2
議案第104号	令和7年度浪江町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)		可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第105号	令和7年度浪江町国民健康保険直営診療施設事業特別会計補正予算(第2号)		可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第106号	令和7年度浪江町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)		可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第107号	令和7年度浪江町水道事業会計補正予算(第2号)		可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第108号	令和7年度浪江町公共下水道事業会計補正予算(第2号)		可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	—
同意第7号	教育委員会委員の任命について		同意	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	3
陳情第2号	物価上昇に見合う年金引上げを求める陳情書		採択	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	3
発委第5号	議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	2
発議第2号	物価上昇に見合う年金引上げを求める意見書(案)		可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	3
発議第3号	浪江町議会議員報酬等調査特別委員会設置に関する決議(案)		可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	3
	委員会の閉会中の継続審査又は調査の申し出について		決定	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

令和7年第4回臨時会の採決状況 (12月24日採決)

議案番号	議 案	○：賛成 ●：反対 欠：欠席 退：退席	議案結果	1 横 字 史 年	2 佐 藤 勝 伸	3 鈴 木 幸 治	4 山 本 幸 一 郎	5 紺 野 豊	6 武 藤 晴 男	7 紺 野 則 夫	8 佐 々 木 茂	9 佐 々 木 勇 治	10 半 谷 正 夫	11 松 田 孝 司	12 平 本 佳 司	関 連 ペ ー ジ
議案第109号	令和7年度浪江町一般会計補正予算(第5号)		可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第110号	令和7年度浪江町水道事業会計補正予算(第3号)		可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	—



※山本幸一郎議長は地方自治法第116条第2項の規定により議決に加わることができません。
 ※閉会中の継続審査は採決を行いません。
 ※定例会・臨時会の会議結果は町ホームページでもご覧になれます。



会議結果一覧へ
アクセスします

4 議員が質問

■平 本 佳 司 (6ページ)

- (1) 町政懇談会について
- (2) 町内居住者の実態と防災について
- (3) 営農再開状況について
- (4) 各団体の復活について
- (5) 駅周辺整備事業について
- (6) 帰還促進強化補助金について
- (7) 社会福祉法人博文会との協議について

■佐々木 勇 治 (7ページ)

- (1) なみえ創成小中学校・浪江にじろこども園について
- (2) 生活支援について
- (3) 結婚応援事業について
- (4) 歩道の整備状況について
- (5) 住環境整備について
- (6) 公用車について
- (7) 優良農地を増やしていく政策について

■佐々木 茂 (8ページ)

- (1) なみえ焼そばについて
- (2) 熊について
- (3) 地方公務員法違反について

■横 字 史 年 (9ページ)

- (1) 前年度の浪江町政の評価と今後の改善について
- (2) 浪江町の財務状況について
- (3) 浪江町教育行政及び教育現場について
- (4) 浪江町の魅力を伝える事業とその分析について
- (5) 浪江町内の山火事への対応について
- (6) 浪江町の起業家および事業者の課題と支援について
- (7) まちづくりにおける意見の集約方法と評価および課題について

このページには、質問した議員の質問事項が掲載されています。
議会だよりに掲載する一般質問の内容は、紙面の構成上、1議員の質問・答弁を
合わせて1000文字程度に要約していますので、ご了承ください。

町政と問

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をだし、所信の表明を求め、政治的姿勢を明らかにするものです。そのことにより、現行政策の変更、是正あるいは新規政策の採用などの効果があります。



ひらもと けいじ
● 平本 佳司 議員 ●



Q

今年の水稲作付面積と来年度の予定面積は、また、目標予定通りに面積は増えているか

A

令和7年度は371haの作付け、令和8年度については今後、各営農者の営農実施計画書を受け付け、作付面積を確認していく、作付面積については少しずつ伸びている

営農再開状況について

質 問 当町には2か所のカントリーエレベーターがありますが各管理能力と実績について伺います。

農林水産課長 数量換算で各施設に1,786tの処理能力があり、棚塩1,084t、苧宿1,190tが収量実績となります。

質 問 大柿ダムからの幹線水路で通水可能でないところはどこですか。

農林水産課長 通水の難しい分水工は七社宮、大堀、小丸、井手、猿田の各分水工です。

質 問 来年度水稲作付を希望すれば通水してもらえますか。

農林水産課長 営農者の要望等に基づき必要な水利の復旧を実施しており、個別のご要望にも極力答えて行きます。

観光協会の必要性について

質 問 今年、観光協会が解散になりましたが、町内への視察や観光等へ対応・案内するべく必要な組織と思います。町の考えを伺います。

産業振興課長 必要性はありますので、各関係団体等のヒアリング等を今実施しており、今後、各団体との関係構築を含め、新しい団体設立に向けて進めていきたいと考えています。

学芸員の必要性について

質 問 すばらしい町内の先人たちが築き上げた歴史や文化を保存し、調査、研究する専門員が必要と考えます。学芸員を配置すべきと思いますが町の考えを伺います。

生涯学習課長 学芸員の募集はしていますが今のところ応募が無い状況です。今後もしっかりと確保に向けて努力していきます。

シルバー人材センターの必要性について

質 問 役場庁舎内の清掃・草刈り等をまわづくり会社に委託していますが、シルバー人材センターを立ち上げ、年配者の働く場所を設置すべきだと思います。町の考えを伺います。

産業振興課長 従前の団体は浪江、双葉、大熊町の3町で構成していた北双広域シルバー人材センターでしたが、様々な課題から令和2年に解散しています。今後、高齢者雇用数の増加や必要性を考慮しながら検討していきたいと考えています。

駅周辺整備事業について

質 問 駅周辺整備事業のイメージ図に民間住宅とありますが、事業者との進捗状況をお尋ねします。

市街地整備課長 住宅事業者に誘致に向けたヒアリングを行っておりますが、現時点ではどの事業者も物価高騰等の影響

で積極的な姿勢が無く、現時点では公募を実施できる状況には至っていません。今後も誘致に向けて取り組んでいきます。

質 問 駅前公営住宅の入居要件、募集時期についてお尋ねします。

住宅水道課長 幾世橋集合住宅等の福島再生賃貸住宅と同様に世帯収入が基準額である月額487,000円を超えないこと等の要件があります。募集時期や方法については今後検討していきます。

質 問 帰還促進強化補助金の利用状況、支給実績を伺います。

住宅水道課長 11月末時点で、令和5年3月31日以降の帰還世帯に対する支給実績は、新築21件7,875万円、修繕および中古住宅購入が14件1,050万円です。

それよりも前に帰還した方への支給実績は、新築59件4,425万円、修繕および中古住宅購入が114件2,833万7千円の計1億6,183万7千円で、予算額の約72・4%が執行済みとなっています。



さ さ き ゆう じ
佐々木 勇治 議員

Q なみえ創成小中学校の今後の校舎増設計画は

A 増設の規模を整理しながら所要額調査を進めており、また、学校施設の現状と整備の必要性を丁寧に訴え、財源確保に努めているところ

引き渡し訓練について

質問 2025年7月30日、

ロシア・カムチャツカ半島沖を震源とするマグニチュード8・7の地震がありました。気象庁からは、日本列島に津波が到達するおそれがあるとして、太平洋を中心に津波警報と津波注意報が発令されました。

津波が到達するまで避難する時間が十分あったにも関わらず、園児・児童・生徒らに対して避難所への水平避難を行わず、創成小中学校に垂直避難をしたのは誰の指示なのかと、その理由を伺います。

教育長

垂直避難の判断は、教育長及び教育総務課長がしました。津波到達まで時間はありましたが、当日は気温や湿度も高く、特に乳児や園児の徒歩避難による熱中症のリスクを鑑み垂直避難としました。後日、有識者からは、「気象状況を鑑みた今回の避難は適正だった」と評価を受けましたが、訓練どおりの避難ではなかったため、保護者の皆様には戸惑いが生じたことと思います。

今後は有識者の意見を踏まえ、

こども園及び小中学校と連携しながら、改めて最善な避難計画を策定の上、訓練を実施し、有事に備えます。

町内で熊が出没した時の対応について

質問

町内で熊のような動物の目撃がありました。町民が熊と出くわした際、どこに連絡すればよいのかお伺いします。また、人の生活圏で熊が出没した場合、当町はどのような対応をするのか伺います。

農林水産課長

熊と遭遇した際や目撃した際は、役場か警察のいずれかに連絡をお願いします。

生活圏で熊が出没した場合は、まずは役場担当者や捕獲隊による追い払いや、わなによる捕獲を試みます。追い払いや捕獲が難しくかつ発砲による安全が確保される状況であれば、緊急銃猟の実施へ移行します。

なお、万が一に備え、10月には捕獲隊や警察と緊急銃猟の予行訓練を実施し、緊急銃猟事態になった際の各人の役割分担や

具体的な動き、連携方法を確認したところです。

引渡し訓練における役場までの道路状況について

質問

道中の状況ですが、U字溝に蓋がない場所やグレーチングに段差があり、避難中に行かなくてもおかしくない現況です。

0歳児及び1歳児などの低年齢児は避難車（おさんぽカー）を使用すると思いますが、今の道路状況では、避難車ごと転倒も考えられます。けがをしてか

らでは遅いので一刻も早く対応すべきですが、いつまでなら整備が可能かお伺いします。

建設課長

グレーチング等の段差など、すぐに解消できる箇所は予算の範囲内で今年度から対応し、令和9年度まで解決するよう取り組んでいきます。

また、今後は教育総務課と建設課の職員が合同で避難道や通学路の巡回を行うなど、定期的に危険箇所を確認する機会を設け、子供たちの安全・安心の確保を最優先に取り組んでいきたいと考えています。



補修すべき歩道の状況

さ さ き しげる
● 佐々木 茂 議員 ●



Q

なみえ焼そばのロイヤリティー徴収方針について、町は事前にどこまで把握し、問題が起きる可能性をどのように評価していたのか

A

商工会が示したなみえ焼そばに関するロイヤリティー徴収については、町では事前に把握しておらず、問題が起きる可能性についても評価はできなかった

なみえ焼そばについて

質 問 商工会が示したロイヤリティー徴収方針が撤回された経緯と理由について把握しているのか、どのように認識しているのか伺います。

産業振興課長 ブランド価値を維持するため、また、なみえ焼そばを通してまちおこしを継続するため、不足する活動費の一部として、これら取組により、直接的なメリットを供されるところ、思われる事業者に対し、資金面の協力を要請したということで聞いています。

その際、商工会が商標を持っていたことから、ロイヤリティーという言葉を使ったと伺っています。

今後より一層、関係事業者と協力しながらなみえ焼そばの普及活動を通じた地域活性化



なみえ焼そば

取り組んでいただければと考えています。

質 問 今回の騒動を経て、商工会の商標運用体制、ロイヤリティーの扱い、説明責任、事業者との協議などについて、町としてはこうした再発防止のために監督やチェック体制を今後見過ごしてしまうのか、それとも関わっていききたいと思っているのか伺います。

産業振興課長 まず、商工会については、商工会法に基づき設立された地域事業者が会員となり、地域全体の発展のために協力し合う団体であると認識していますので、町が監督する立場にはないと考えます。ただ、地域全体の発展のために活動する組織であることから、町と商工会は連絡を密にし、協力し合うことは当然必要なことだと考えています。

熊にひつて

質 問 ガバメントハンターは何人いるのか伺います。

農林水産課長 現在、鳥獣対策担当職員2名のうち1名が狩猟免許を持っています、いわゆるガバメントハンターは1名となっています。

質 問 町は、猟友会や警察と連携して、駆除体制ができているのか伺います。

農林水産課長 現在、町、警察、猟友会、また捕獲隊、福島県消防など、関係機関と即時情報共有を行える体制を整えています。

加えて、目撃情報があった際は近隣の方々への個別連絡や防災無線での注意喚起も行っています。



よこ じ 横字 史年 議員

Q

現在の財務状況を改善させるために町長はどのようなお考えか

A

健全な財政を運営するためには、将来にわたって安定的な財政基盤の構築が必要であり、浪江町復興計画第3次に基づき、農林水産業といった従来のなりわいの再生と併せて、企業誘致の促進、これまでの公的投資から民間投資の開発を促し、活発にさせていく

町政の評価方法と具体例

質問

令和6年度を振り返り、町政の評価及び令和5年度から改善された点を教えてください。

企画財政課長

評価の手法の

一つとして、町の最上位計画であります浪江町復興計画第3次では、PDCAサイクルに基づき効果的な進捗管理を行うこととしており、復興計画に定める5つの基本方針、16の施策、30の取組について、34の成果指標（KPI）を設定しており、目標値に対する実績値をAからDの4段階で評価する施策評価を毎年実施しております。

また、事務的には、前年度の決算を踏まえ、款、項、目ごとに現状の課題や次年度以降の方向性を検証する事務事業評価を実施し、当初予算の編成時に活用しています。

令和6年度に実施した施策評価におきましては、34の成果指標のうちA評価が18事業、B評

価が8事業、C評価が7事業、D評価が1事業という結果でした。

評価結果が令和5年から改善されたものは、防災安全の強化の取組で、防災訓練の参加者数を指標にしておりますが、こちらが大幅な増加によりC評価からA評価になっております。

また、町民の住民票等の郵便請求や避難先照会業務の負担が大きいために、郵便請求に代わるコンビニ交付事業の開始に向け検討し、令和7年3月からコンビニ交付の開始につながったというような事例もありました。

現在の浪江駅周辺のまちづくりと町民の参画について

質問

浪江駅西側地区共創

会議など、行政と民間が協力し、現在開発を進めている集まりがありますが、どのような位

置づけで本会議は町として取り組んでいるのか教えてください。

市街地整備課長

浪江国際研

究学園都市構想を令和6年3月に策定し、福島国際研究教育機構（FIRE）を含めた多様な主体が共生する持続可能なまちづくりの実現というビジョンを掲げ、共創によるコミュニケーション形成の必要性を位置づけています。

さらに、構想に掲げたタウンセンターのうち、浪江駅西側地区の整備方針やゾーニングについてまとめました浪江駅西側地区整備計画を令和7年3月に策定しています。

これらに基づき、浪江駅西側地区共創会議を設立し、運営しているところです。

これまでの浪江国際研究学園都市構想や浪江駅西側地区整備計画の策定において、住民ワークショップやパブリックコメントを実施し、広く町民の意見を反映する取組を進めてまいりました。

浪江駅西側地区共創会議から生まれた貴重なご意見やご示唆は、今後実施する事業者公募や統一的なまちづくりを形成するまちづくりガイドラインに反映し、発展のあるまちづくりにつなげるものと考えています。

今年度は事業者による事業企画や事業を優先し、事業者参加に合わせた開催日時としておりましたが、来年度以降は町民が参加しやすい開催日時や会議のコンテンツづくりについてさらに検討を進めていきます。

● 総務常任委員会 ●

総務課、企画財政課、住民課、住宅水道課、津島支所、出納室が所管する案件（12月定例会中）を審議しています。

〈委員長〉半谷 正夫 〈副委員長〉横字 史年 〈委員〉佐々木 茂・山本 幸一郎

■ 津島支所 ■

津島地区の近況について

問 近況を教えてください。

答 「第3回さあ行くべ！つしま肉まつり」が令和7年10月19日(日)につしま活性化センターで開催され、約500名が参加しました。

令和8年2月には、LATOV（いわき市）で「あぶくまロマンチック街道物産フェア」の開催が予定されています。

■ 住民課 ■

印鑑登録証明書のマイナンバー交付について

問 印鑑登録証明書の交付について教えてください。

答 令和8年3月1日より、従来の印鑑登録証の提示に加えて、マイナンバーカードの提示でも印鑑登録証明書を交付することができるようになります。

■ 住民課 ■

小型充電式電池の拠点回収について

問 ごみ収集における変更点を教えてください。

答 スマートフォンやモバイルバッテリーのような充電して何度も使用できる製品には、リチウムイオン電池等の小型充電式電池が使用されています。

しかし、この電池が原因でごみ収集車・処理施設での火災が全国的に多発しているため、役場および双葉地方会館、北部・南部衛生センターで回収を開始することとしました。

● お問い合わせ先

双葉地方広域市町村圏組合



事務局環境福祉課 TEL 0240-22-3333
南部衛生センター TEL 0240-25-4609
北部衛生センター TEL 0240-35-5454



● 産業・建設常任委員会 ●

産業振興課、農林水産課、建設課、市街地整備課、農業委員会が所管する案件（12月定例会中）を審議しています。

〈委員長〉松田 孝司 〈副委員長〉佐藤 勝伸 〈委員〉武藤 晴男・平本 佳司

■ 市街地整備課 ■ F-REI関係、駅前周辺事業

問 F-REI関係について

- 答 ①F-REI周辺環境整備事業
- ・ 浪江駅西側地区共創会議、基盤整備部会 第1回・交流会 (R7.10)、コミュニティ部会 第2回・交流会 (R7.11)
 - ②F-REI関連会議等の状況
 - ・ ワールドロボットサミット2025 (R7.10)

問 浪江駅周辺整備について

- 答 R7.9 福島再生賃貸住宅等新築工事
入札不調
R7.11 用地取得率 98.5%

■ 産業振興課 ■ シェアオフィスの整備

問 シェアオフィスの整備について

- 答 場 所：
浪江町大字幾世橋字六反田7番地2
施設名：
浪江町仮設商業施設
「まち・なみ・まるしえ」
契 約：賃貸借

■ 建設課 ■ 町内インフラ整備工事

問 町内インフラ整備工事について

- 答 ①町道改修 津波被災地排水整備工事
- ・ 請戸地区排水路整備 (A工区) 工事 L=29m (R7.10~R8.3)
 - ・ 請戸地区排水路整備 (C工区) 工事 L=90m (R7.10~R8.3)
 - ②町内道路整備管理事業
 - ・ 町道の除草を年内2回実施 (R7.5~R7.12) 完了
 - ③河川環境整備事業
 - ・ 県からの委託による河川敷除草を年内2回実施 (R7.5~R7.9) 完了

■ 農林水産課 ■ 有害鳥獣被害防止対策事業

問 有害鳥獣被害防止対策事業について

答 令和7年度11月末現在の駆除数

イノシシ	ニホンザル	アライグマ	タヌキ	ハクビシン	アナグマ	カワウ
84頭	5頭	49頭	32頭	17頭	20頭	10羽

● 文教・厚生常任委員会 ●

教育総務課、生涯学習課、健康保険課、介護福祉課、浪江診療所、仮設津島診療所が所管する案件（12月定例会中）を審議しています。

〈委員長〉紺野 則夫 〈副委員長〉紺野 豊 〈委員〉鈴木 幸治・佐々木 勇治

■介護福祉課■

3者による包括連携協定後の進捗

問 協定の目的は。

答 「医療・福祉・介護」の分野で連携協力し、地域の特性や住民ニーズに合った施策を実践し、高齢者等を支える地域づくりを図ることを目的としています。

問 今年度の事業内容は。

答 ①町・社協・博文会・介護事業者が連携し地域診断を実施し、住民ニーズや地域課題を把握・分析し町内での必要なサービス提供につなげます。
②オンフル双葉への施設入所・ショートステイの活用等町民の要望に対応できる体制づくりを検討します。

■介護福祉課■

ふれあいデイサービス利用実績及び敬老祝い金支給状況

問 デイサービスの利用実績は。

答 1日当たりの利用人数は満員状態であるが、職員確保ができれば定数増は可能となります。

問 敬老祝い金の今年度の対象者で、100歳以上は何人いるのか。

答 13人です。

■生涯学習課■

工事関係の進捗状況

問 工事関係の進捗は。

答 復興海浜緑地（多目的広場）11月末現在の進捗状況は以下の通りです。

- ・造成工事進捗率 80.5%
- ・建築工事進捗率 100%
- ・電気設備工事進捗率 100%
- ・機械設備工事進捗率 100%

■教育総務課■

こども誰でも通園制度

問 制度内容は。

答 全てのこどもの育ちを応援し、全ての子育ての家庭に対して、保護者の多様な働き方やライフスタイルにかかわらない形での支援を強化するために創設された通園制度です。

問 対象者は。

答 保育所等に通っていない0歳6ヶ月～満3歳未満が対象です。当町においては、11世帯11人（令和7年11月1日現在）が対象となっています。

問 利用方法は。

答 月10時間の枠内で、時間単位で柔軟に利用可能です。

問 開始の時期は。

答 令和8年4月からです。

■浪江診療所■

ワクチン接種対応

問 インフルエンザ、コロナワクチン接種の対応は。

答 どちらも予約制で午後対応しています。（浪江診療所）

■生涯学習課■

二十歳を祝う会

問 二十歳を祝う会の今後の開催は。

答 参加者が1人となっても続けていく考えです。

議会活動の経過報告

10月11日～
令和8年1月10日

(定例会及び臨時会中の全員協議会・各委員会を除く)

10月

- 16日 ・新潟県五泉市議会視察
- 18日 ・町政懇談会 (町内・いわき市)
- 20日 ・議会運営委員会
- ・県町村議会議員研修会 (郡山市)
- 24日 ・全員協議会

11月

- 1日 ・町政懇談会 (東京)
- 8日 ・町政懇談会 (二本松市・郡山市)
- 15日 ・町政懇談会 (仙台市・福島市)
- 17日 ・双葉地方広域市町村圏組合議会保健衛生
生常任委員会 (富岡町)
- ・議会運営委員会
- 18日 ・双葉地方広域市町村圏組合議会消防厚
生常任委員会 (富岡町)
- 19日 ・双葉地方広域市町村圏組合議会総務常
任委員会 (富岡町)

- 21日 ・全員協議会
- 28日 ・双葉地方広域市町村圏組合議会定例会
(富岡町)

12月

- 2日 ・議会運営委員会
- 9日 ・12月定例会 (～16日) ※1
- 16日 ・議会運営委員会
- 19日 ・議会運営委員会
- 24日 ・第4回臨時会
- ・全員協議会
- 26日 ・議会報編集特別委員会

1月

- 6日 ・議会報編集特別委員会
- 7日 ・議員報酬等調査特別委員会
- 9日 ・議会報編集特別委員会

※1 本会議の出欠状況は、町ホームページ
(浪江町議会→会議結果一覧) をご覧ください。



会議結果一覧へ
アクセスします

議長活動報告

令和8年

10月11日～1月10日

10月

- 14日 ・Pacific Hydrogen Alliance ※2 歓迎レセ
プション (福島いこいの村なみえ)
- 17日 ・産学官連携施設安全祈願祭
(浪江小学校跡地)
- 19日 ・つしま肉まつり (副議長出席)
(つしま活性化センター)
- 25日 ・イガラシ綜業竣工式 (室原地内)
- 29日 ・農林水産大臣への要望 (役場町長室)
- 30日 ・浪江町子ども議会
- ・復興大臣への要望 (役場町長室)

11月

- 3日 ・第53回浪江町功労者表彰式 (如水)
- 6日 ・高速自動車道整備促進に関する浜通り
地方議会連絡協議会要望活動 (東京)
- ・原子力災害現地対策本部長への要望
(副議長出席) (役場町長室)

- 12日 ・町村議会議長全国大会 (東京)
- 13日 ・双葉郡町村議会議長会研修 (東京)
- 16日 ・第37回市町村対抗福島県縦断駅伝競走
大会出場選手慰労会 (福島市内)
- 22日 ・なみえ町十日市祭 (新町通り)

12月

- 13日 ・浪江町芸能祭 (地域スポーツセンター)
- 21日 ・二本松市合併20周年記念式典
(副議長出席) (二本松市)
- 25日 ・環境大臣への要望 (役場町長室)

1月

- 7日 ・双葉消防本部出初式 (富岡町)
- 10日 ・二十歳を祝う会
(地域スポーツセンター)

※2 太平洋水素共同体 (浪江町・米国ランカスター市・
ハワイ郡で水素利活用連携組織を設立)

議会報告会を開催しました

町民と議会を身近なものとし、議会の活動状況や情報の提供を行いながら、町民から議会に対するご意見をいただく大切な機会とするため、県内4会場にて議会報告会を開催しました。

報告内容

- 町の状況について
- 臨時会（令和7年1月、5月、8月）
- 定例会（令和7年3月、6月、9月）
- 要望・要求活動
- 現地視察
- 議会広報
- 議会活動経過

開催日時・場所等

開催日時	場所	参加者
9月21日(日) 9:30~11:30	【浪江】浪江町役場	11人
9月21日(日) 14:00~16:00	【いわき】なみえ交流館	4人
9月28日(日) 9:30~11:30	【福島】あつまっぺ交流館	1人
9月28日(日) 14:00~16:00	【二本松】福島県男女共生センター	2人



いわき会場



二本松会場

総括

今回の議会報告会は、参加者が思いのほか少数でありました。これは周知方法の問題や議会への期待感が少ない等、様々な理由があると思います。しかし、参加者が少なかったことから、一人ひとりのご意見を聞くことができました。今後は、日程や周知期間など、開催方法を工夫すべきと考えます。

議会の役割は、町民の様々なご意見を町の施策に反映させることが第一であります。さまざまな立場の方からいただきました貴重なご意見・ご提言をしっかりと受け止めて、議会として町をはじめ、国、県などの関係機関に働きかけていきます。議会に対する厳しいご意見もいただいていますので、真摯に受け止めしっかりと改善していきたいと思います。

なお、次年度以降もより多くの町民の皆様にご参加をいただけるような報告会を検討していきます。

各種団体などから懇談会の要請があれば日程を調整し伺います。その際は議会事務局または議員にご連絡ください。

議会報告会での主な意見

浪江会場 ●

- 議会活動・議員活動・町行事の日数と出席状況、報酬はどうなっているのか
- 選挙時の公約は実行できているのか
- 今回の選挙戦を勝ち抜いた秘訣・工夫は何か（新人議員）
- 町民への活動報告はどのように行っているのか（再選議員）
- 議会報に定例会の予定を掲載してほしい
- 浪江町都市計画マニュアル（H12）を更新してほしい
- 人材支援とは何か
- 議会の内容・資料・概要が傍聴者もわかるよう、資料配布やモニター投影をしてほしい
- 浪江の歴史・文化を守る活動、文化財保存を充分に検討し、内容の濃い文化行政をしてほしい
- 集会に議員も参加していただきたい
- 行政区（区長）と連携してほしい
- 側溝清掃を震災前のように行政区で行うことは難しいため、町にお願いできないか
- 定住への必要な情報を織り込んだ説明をするよう町へ要望してほしい
- 山火事対策は確認しているか
- 意見交換であった質問等はどのように回答するのか

いわき会場 ●

- 津島地区の除染について、私有地も対応してもらえないか
- 津島地区での畜産および農業の再開に向けて、どのようになっているのか
- 浪江町に住民票はないものの、浪江町に事業用の土地を所有している者として、限られた町の公共施設を町民に準ずる身分として使用できないのか（元町民）

福島会場 ●

- 現在福島市に住んでいるが、高齢のため、年々浪江町に帰る頻度が減っている
- 浪江町に帰還したい気持ちはあるが、近所で帰還している人がほとんどいないこと、医療体制への不安、交通環境が不十分なことから、なかなか踏ん切りがつかない
- 医療費の免除を今後も延長して欲しい

二本松会場 ●

- 参加人数がどうして少ないのか
- 全町民の思いを吸い上げる機会（全町民が会する報告会）の開催をしていただきたい
- 特定帰還居住区域の対象者に対して解除時期の周知をお願いしたい
- 除染をしっかりと徹底してやっていただきたい



浪江会場

町民の声



今後の浪江町に期待



田仲 正江さん
(立野字原)

浪江に移住就農して1年3か月、ライ麦と小豆の試験栽培も終え、作付け本番を迎えています。

移住前のお試し滞在の間、役場のご紹介で西台生産組合の小麦収穫見学と組合長には栽培のご指導を頂きました。また、他品目農家さん、ネギ生産法人やエゴマ生産の方々のお話やお手伝いをさせて頂き、更に幾世橋と加倉の農地をお借りすることとなり、就農への大きな一歩となりました。改めて感謝申し上げます。

移住後は苅宿にも農地をお借りしています。

地権者さんのお手伝いも頂き、近隣や農業関係の皆様にも励ましと支えを頂きながら、日々感謝と共に農作業に動んでいます。とはいえ、農機具が未だ揃わず手作業も多く、進捗や圃場管理は亀の歩みのごとく草の海と化し、申し訳ない思いです。

日々の中で、浪江は海に川に平地に台地に山と、地形も四季折々の表情も豊かで、虹の郷、星降る里を実感。西に阿武隈高地を望み、水も豊かで農業の最適地です。北西の強風には些か悩まされますが……。自然だけでなく歴史も豊かです。標葉郷と相馬藩との関係と歴史、遡れば請戸川や高瀬川沿いに縄文人の営みの足跡(順礼堂遺跡、本屋敷古墳群、加倉古墳群等々)も多々。そして、壮大な相馬野馬追に各地区の神社仏閣やお祭り……。古から歴史に彩られたところでは「浪江を語ろう」や区長会長の講話、浜通地域デザインセンターコラボ「城攻め」等から学んでいます。

しかしながら、震災に原発事故という甚大な災害に見舞われ、町の方々には壮絶な思いをなさったと思います。震災前の立野に果樹園が広がっていたとは想像もできない程の姿に心痛く、未だ帰還困難区域も多く、まだ復興道半ばです。

そんな中、帰還されて、或いは通いで営農再開された方々、地域活動やお仕事を積極的になされている方々がいらつしています。また、移住され活動されている方々、スポーツで貢献する女子サッカーチームの新星福島ウィーアー、音楽家の方々、それらの方々に出会い交流することでは私には日々の活力を頂いています。

町の姿は駅前を中心に大きく変化しますが、人々のこれまでの営みが層を成した根幹は変わらずこの町に息づいています。一日も早く、町の方々の多くがこの故郷浪江に帰ってくることを願っています。

「町民の声」に掲載する 原稿を募集しています。

議会に対するご意見、要望、感想等をお寄せいただける方は、浪江町議会事務局(☎0240-34-0254)または、議会報編集特別委員にご連絡ください。

編集後記

【お詫びと訂正】 前回189号に掲載いたしました一般質問の中に町営牧場と掲載されていた文言についてご指摘をいただきましたので、町営牧場を「大規模畜産施設」と訂正させていただきます。関係者の皆様には大変ご迷惑をお掛けしたことをお詫び申し上げます。

また今年も議員一同、みなさまに議会の動きをわかりやすくお伝えして参りますので、ご愛読いただけますようお願いいたします。(議会報編集特別委員会)

発行責任者

議長 山本 幸一郎

議会報編集特別委員会

委員長 紺野 豊
副委員長 横字 史年
委員 佐藤 勝伸
平 本 佳司